

氏名		受験番号	
----	--	------	--

## 2023年度 大学院入学試験問題

### 教育人間科学研究科

心理学専攻 博士前期課程 臨床心理学コース<一般入試(秋)・社会人入試>

### 専 門 C

解答は、I, IIそれぞれ別の解答用紙に日本語(または英語)で記述しなさい。

#### I

以下の10個の設問のうち3つを選び、できるだけ多くの学術用語を用いて答えなさい

(ただし、選択する3つの問題のうち2つは必ず問題1~4の中から選択すること)。

なお、日本語で解答する場合は、解答の中の学術用語には、下線を付し、その用語に対応する英語をその語のすぐ後に括弧でくくって書きなさい。同一の用語を同じ設問中に2度以上用いるときは、下線と英語は初出の用語のみでよい。

1. スクールカウンセリングの広報活動について、種々のメディアの活用という観点から論じなさい。
2. 心理的アセスメントにおける面接法、観察法、心理検査法について、それぞれを比較しながら、臨床的意義を論じなさい。
3. カウンセリングにおけるインフォームド・コンセントについて、どのような内容が含まれるかを具体的に挙げ、またインフォームド・コンセントを得るときにカウンセラー側が気をつけるべき点について述べなさい。
4. 臨床心理学における「エビデンスベースト・アプローチ」と「ナラティブ・アプローチ」について、それぞれの関係性に触れながら説明しなさい。
5. 「足場かけ」について説明しなさい。その際、①「発達の最近接領域」という言葉を使用すること、②育児や保育、教育のいずれかの場面における「足場かけ」の具体例を挙げること。
6. 障害の早期発見の機会とはどのように創出されているか。障害の種別・時期・実施機関・事業などの具体例を挙げるとともに、そのような機会において必要となる心理支援について説明しなさい。
7. 精緻化見込みモデルに基づいて購買を促進するための説得を行うと想定し、2つの異なる商品を挙げたうえで、それぞれの商品についての効果的な説得方法を論じなさい。
8. 集団間差別の仕組み、および、先行研究によって示されてきた解消方法を複数説明し、それを実行するための具体的な方法を示しなさい。
9. 視聴覚相互作用について、例を挙げて説明しなさい。
10. 感情の2次元モデルにもとづき、感情が記憶にどのような影響を与えるのかを説明しなさい。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2023 年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

心理学専攻 博士前期課程 臨床心理学コース<一般入試(秋)・社会人入試>

専 門 C

II

実験参加者 12 名に対し、オッドボール課題中の脳波を測定した。脳波は、各参加者の頭皮上 3 部位（前頭部・中心部・頭頂部）から測定した。課題では、1000 Hz の音が 90% の確率で（高頻度刺激）、500 Hz の音が 10% の確率で（低頻度刺激）、計 400 回提示された。頭皮上部位ごとに、高頻度刺激と低頻度刺激に対する事象関連電位を求め、P3 (P300) 成分の振幅を求めた。実験の仮説は、「頭頂部でのみ、高頻度刺激と比べて低頻度刺激に対して、P3 振幅が増大する」というものであった。得られたデータを分散分析にかけた結果を表 1 に示した。図 1 は、各頭皮上部位・各刺激の平均値を示したものである。

表 1 分散分析表

	平方和	自由度	平均平方	F	p
頭皮上部位	1.198	2	0.599	7.122	.004
残差	1.850	22	0.084		
刺激	0.276	1	0.276	4.624	.055
残差	0.656	11	0.060		
頭皮上部位×刺激	0.492	2	0.246	3.570	.045
残差	1.516	22	0.069		

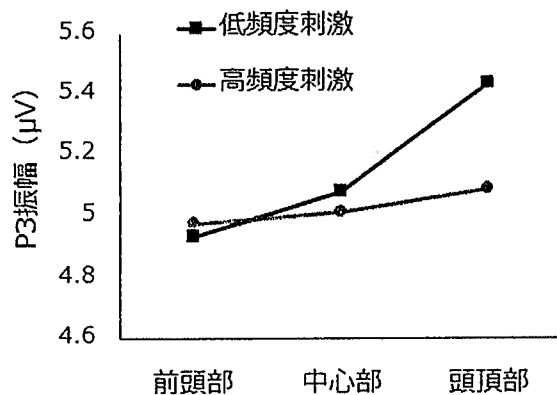


図 1 各頭皮上部位・各刺激における P3 振幅の平均値

- (1) 上記の実験について、要因の数、各要因の水準の数を答えなさい。また、参加者内計画・参加者間計画・混合計画のどれにあたるかを答えなさい。
- (2) 表 1 をもとに、主効果・交互作用について、それぞれ有意かどうかを述べなさい。また、それらの結果がどのような意味をもつか、実験内容をふまえて考察しなさい。ただし、有意水準は 5% とする。
- (3) 仮説が支持されるかを直接検証するために、分散分析のあとどのような分析が必要かを考え、説明しなさい。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2023年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

心理学専攻 博士前期課程 臨床心理学コース<一般入試(秋)・社会人入試>

専 門 A

---

あなたが今までに行ってきた心理学の研究、あるいは、これから行おうと考えている心理学の研究について、次の設問 I、II に答えなさい。

解答は、設問 I、II それぞれを別紙解答用紙に日本語（または英語）で記入すること。

I. 研究の概要を全部で5行程度で述べなさい。研究目的、研究対象、研究方法を必ず含めること。

II. I の研究テーマに関わる理論や先行研究についてさらに詳細に説明したうえで、I の研究の意義を主張しなさい。また、この研究を行うにあたってどのような倫理的配慮を行うかについて述べなさい。